

- 問1 ある地域の地形図において、標高約332mの山頂であるA点から、海岸沿いの平坦地であるB点までの断面図を作成する場合、等高線の読み取り方とその結果として得られる地形の記述について、適切なものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
1. A点付近は等高線の間隔が広い
ため、断面図では低い位置から始まり、B点に向かって標高が急上昇する。

2. A点とB点の間地点で等高線が最も密集しているため、断面図では中央が最も盛り上がった地形になる。

3. A点付近は等高線が密集しており、断面図では高い位置からB点に向かって急激に標高が減少する曲線になる。

4. A点とB点の等高線の間隔は等しいため、断面図では一定の傾斜を持つなだらかな斜面として描かれる。
- 問2 中国地方の内陸部で発生している「過疎」の問題について、人口減少を引き起こしている背景とその地形的な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 広大な平野部で機械化農業が進んだ結果、余剰となった労働力が都市へ移動している。

2. 沿岸部の埋め立て地において地盤沈下が発生し、住民が内陸部へ避難している。

3. 大規模な台地が形成されているため、水源の確保が難しく農業が衰退している。

4. 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。
- 問3 四国地方の西部に位置し、統計データにおいて「みかん」の収穫量が年間12万トンを超えるなど、全国有数の産地として知られる県はどこですか。（2019年 北海道公立入試 類似）
1. 香川県

2. 愛媛県

3. 徳島県

4. 和歌山県
- 問4 中国・四国地方の各県の統計において、工業製品出荷額が10兆円を超え、他県に比べて際立って高い数値を示している県があります。この県の工業が盛んな理由として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）
1. 内陸部の交通網の整備に伴い、高速道路沿いに先端技術産業の工場が多数進出したため。

2. 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。

3. 県内全域で大規模な漁港が多く、水産加工業の出荷額が全国有数の規模であるため

4. 広大な平野を活用した米作りや果樹栽培が盛んで、農業に関連する製造業が発展したため。
- 問5 中国・四国地方の統計において、広島県、山口県、香川県の3県を比較した際、広島県にみられる統計上の特徴として最も適切な説明はどれですか。なお、広島県は他の2県と比較して人口規模が最も大きいものとします。（2023年 青森県公立入試 類似）
1. 国際的な知名度が高い世界文化遺産が複数存在するため、外国人宿泊者数が他の県に比べて突出して多い。

2. 広大な平野を利用した野菜栽培が盛んであり、近隣の近畿地方へ向けた近郊農業が産業の中心となっている。

3. 日本で最も面積が小さい県でありながら、ため池を活用した稲作とオリーブなどの果実産出額が3県の中で最大である。

4. 本州の最西端に位置する交通の要所であるため、貨物輸送量と第2次産業の就業者比率が全国1位である。
- 問6 香川県では古くから数多くの「ため池」が作られ、水不足への対策が講じられてきましたが、昭和時代には吉野川から水を引く大規模な「香川用水」が整備されました。このように新たな水源を確保する必要があった理由として、地域の気候や環境の背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 北海道公立入試 類似）
1. 香川県内の地下水から塩分が検出されるようになり、農業や生活に利用できなくなったため。

2. 吉野川の下流域で頻発する洪水を防ぐため、水を讃岐平野側に放流して調整する必要があったため。

3. 瀬戸内式の気候で降水量が少なく、ため池だけでは近年の需要増大や深刻な干ばつに対応しきれなかったため。

4. 高度経済成長期にすべてのため池が埋め立てられ、工業用地や住宅地へと転用されてしまったため。
- 問7 瀬戸内海沿岸の地域における気候の特色と、そこから生じた讃岐平野の土地利用の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 大阪府公立入試 類似）
1. 季節風によって運ばれる湿った空気が直接吹き込み、梅雨や台風の影響で水害が多いため、集落の周囲に輪中と呼ばれる堤防が築かれた。

2. 対馬海流の影響で冬でも温暖であり、雨も多いため、広大な土地を干拓して大規模な水田地帯が形成された。

3. 冬に北西から吹く季節風が雪をもたらすため、農業ができない冬の期間にビニールハウスを利用した促成栽培が発達した。

4. 中国山地と四国山地によって季節風が遮られ、年間降水量が少なく乾燥しやすいため、農業用水を確保するためのため池が数多く作られた。
- 問8 島根県の工業構造について、製造品出荷額の統計資料から読み取れる背景や特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）
1. 歴史的な背景に由来する鉄鋼業が、県全体の製造品出荷額において主要な産業の一つとなっている。

2. 高速道路網の整備により、大消費地に供給するための食料品工業が製造品出荷額の第1位となっている。

3. シリコンアイランドと呼ばれるような、大規模な半導体工場を中心とした工業集積が見られる。

4. 阪神工業地帯の一角を担う地域として、大規模な石油化学コンビナートが沿岸部に形成されている。
- 問9 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 高知県公立入試 類似）
1. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県）

2. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県）

3. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県）

4. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県）
- 問10 香川県高松市の年間降水量は約1080mmであり、日本海側の鳥取市（約1910mm）や太平洋側の高知市（約2550mm）と比べて非常に少なくなっています。このように、瀬戸内地方で年間を通じて降水量が少なくなる地形的・気象的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 暖流である日本海流の影響により、沿岸部の気温が上昇して乾燥した空気が停滞するため。

2. 緯度が低いために蒸散作用が激しく、雲が発達する前に水分が消失してしまうため

3. 周辺に高い山地がないため、湿った空気が雨を降らせることなく通過してしまうため。

4. 冬の季節風が中国山地に、夏の季節風が四国山地によってさえぎられるため。
- 問11 香川県の地形図において、平野部に無数の小さな池が描かれている「讃岐平野」の地理的特徴について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2025年 茨城県公立入試 類似）
1. 瀬戸内の気候に属し、降水量が少ないため、農業用水を確保するための「ため池」が発達している。

2. 木曾三川の合流点付近に位置し、洪水から集落を守るために周囲を堤防で囲った「輪中」が点在している。

3. 信濃川などの大河川の河口に位置し、水はけの悪い低湿地を排水して作られた広大な穀倉地帯である。

4. 筑後川の下流に位置し、干満の差を利用して農業用水を取り入れる「クリーク」と呼ばれる水路が発達している。